

felissimo fund report

2020年度
フェリシモ 基金活動報告

{ 2020.3 - 2021.2 }

FELISSIMO

2020年度 フェリシモ基金活動のご報告

フェリシモ基金活動は、お客さまおひとりおひとりの善意を基金というかたちでお預かりして運営しています。

たくさんのご参加をいただき、本当にありがとうございます。

感謝の気持ちとともに、ここに2020年度の全基金活動をご報告させていただきます。

2020年度基金総額

2020年3月～2021年2月

みなさまからお寄せいただいた基金の収支をご報告いたします。

期首残高 ￥ 83,750,863

収入 ￥ 132,410,008

支出 ￥ 132,981,246

期末残高 ￥ 83,179,625 (2021年2月末日現在)

東日本大震災 毎月100円義援金 (基金)

TOTAL

2011年のスタート以来、集まった基金は累計で4億円を超え、被災地の復興を支援しています。

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で東日本大震災で被災された方々の心と暮らしの立て直し、地域の復興などを長期的に支援します。

2020年度は、お客さまから23,554,654円をお預かりし、「とうほくIPPOプロジェクト」に総額28,833,841円を拠出しました。



柿渋のランドリーバック ©坂内まゆ子

東日本大震災 もつとずっときつと 基金

TOTAL

集まった基金は累計で2,200万円を超え、被災地の復興を支援しています。

東日本大震災により被災された地域、人々の復興支援のために商品の一部を基金付きで販売し、お預かりした基金は、東日本大震災の復興支援、子ども支援に活用されます。

2020年度は、お客さまから985,703円をお預かりし、「とうほくIPPOプロジェクト」に656,159円を拠出しました。

女性の元気が東北を元気に「とうほくIPPOプロジェクト」

東日本大震災の被災地への息の長い復興支援の必要性から、女性による東北の産業復興を支援する「とうほくIPPOプロジェクト」を2012年6月に発足しました。

責任者、主なメンバーが女性であることを条件に事業提案を公募し、審査の結果選ばれた個人・団体に支援金を支給し、被災地の産業復興のきっかけづくりにつなげていく取り組みです。

第9期として、次の11件のプロジェクトへの支援を行いました。

- ◆310minto 漬物で地域活性プロジェクト/大沼ファーム
- ◆シーカヤックガイド兼講師による海・山・浜をつなぐ牡鹿半島ガイド/牡鹿半島ガイドなかのキャック
- ◆特別なお菓子で日常に彩りを/お菓子のアトリエ peu a peu
- ◆認可外保育施設/葛西 由子
- ◆柿渋のものづくり/坂内 まゆ子
- ◆おつまみほやパン HOYAHOO/工藤 綾子
- ◆会津美里町の葡萄で起こした天然酵母パンの販売および古民家でパン教室/自家製天然酵母パン「いわなみ家」
- ◆アクティブシニア等が支える介護マッチングプラットフォーム/一般社団法人 fukucier
- ◆会津の種を繋ぎ“会津テロワール”を広げる/リオリコ堂
- ◆お弁当屋さんが高齢者が生きやすい環境づくり「シニアtoシニア」ビジネス/ポアラズ
- ◆福nagomiパン・プロジェクト/nagomi

北海道胆振東部地震 100円義援金 (基金)

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で北海道胆振東部地震で被災された地域の方々の生活や文化の復興などを支援します。

2020年度は、お客さまから3,834,150円をお預かりし、厚真神社復旧復興奉賛会の「厚真神社復幸プロジェクト」事業に3,000,000円を拠出しました。



©オフィスあつぷ・ろーど

北海道胆振東部地震 100円義援金

商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で北海道胆振東部地震で被災された方々の生活や地域および文化の復興などを支援します。

2020年度は、お客さまから170,000円をお預かりし、オフィスあつぷ・ろーどの「ボクらのまちづくり～『もしも』の世界から考える子どもの社会参加ワークショップ～」事業に272,000円を拠出しました。



©オフィスあつぷ・ろーど

フェリシモ わんにゃん基金

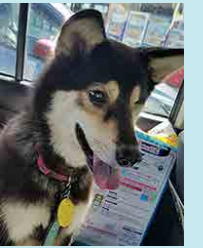
TOTAL

2011年のスタート以来、集まった基金は累計で2.4億円を超え、動物たちの保護と飼い主探しなどの支援を続けています。

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で動物たちの保護と飼い主探しを支援します。

2020年度は、お客さまおよびお取引先さまから35,232,173円をお預かりし、国内64の動物保護団体に総額35,265,121円を拠出しました。

国内の様々な団体での動物の里親探しの活動、一時的に保護している動物のフード代や医療費、野良猫の過剰繁殖の防止活動、災害時の動物保護活動などの支援に使われます。



トリアルに出発 ©アニマルライフセーバー

フェリシモの猫基金

TOTAL

2011年のスタート以来、累計で1.3億円を超え、猫をはじめとする動物保護活動を支援しています。

「猫と人とがともにしあわせに暮らせる社会になりますように」という思いを込めて、フェリシモ猫部から生まれた商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で猫をはじめとして、国内諸団体の動物の里親探し活動、一時的に保護している動物のフード代や医療費、野良猫の過剰繁殖の防止活動、災害時の動物保護活動などの支援に使われます。

2020年度は、お客さまから18,230,639円をお預かりし、国内64の動物保護団体に総額18,035,809円を拠出しました。



©ねこたまご

フェリシモの犬基金

「犬と人とがともにしあわせに暮らせる社会になりますように」という思いを込めて、商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で国内の犬をはじめとする動物の里親探し活動などの支援に使われます。

2020年度は、お客さまから86,640円をお預かりし、国内64の動物保護団体に総額85,730円を拠出しました。



©HOKKAIDO しっぽの会

フェリシモ小鳥基金

「すべての小鳥たちがしあわせに暮らせますように」という願いを込めて、商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で飼い主のいない小鳥たちの保護と里親探し活動などを支援します。

2020年度は、お客さまから1,725,551円をお預かりし、1,319,455円をTSUBASAに拠出しました。



里親が見つかった鳥 ©TSUBASA

海基金

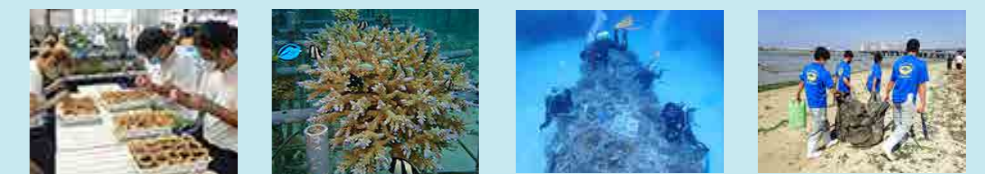
TOTAL

海基金は2016年に「沖縄サンゴ基金」から基金名称を変更しました。2010年のスタート以来、累計で1,100万円を超え、海の保全活動に活用されています。

「沖縄のサンゴ礁にとどまらず、世界中とつながる海を守りたい」という思いから、商品の一部を基金付きで販売し、海の保全活動を支援します。

2020年度は、お客さまから1,627,750円をお預かりし、次の活動に総額2,019,205円を拠出しました。

- ◆海の清掃活動/海さくら
- ◆サンゴの再生活動/アクアプラネット
- ◆沖縄の美しい海とサンゴ礁を守る活動/美ら海振興会・沖縄県立沖縄水産高校



アマモの種植え ©海さくら

ヤゴトドリシ ©アクアプラネット

カワヅの植え付け ©美ら海振興会

清掃活動 ©沖縄県立沖縄水産高校

フェリシモ 地球村の基金

TOTAL

1993年のスタート以来、集まった基金は累計で3.3億円を超え、これまでに世界60カ国273の活動を支援しています。

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で貧困からの自立、自然災害などからの救済、復興の応援など、世界各地で進められている活動を支援します。

2020年度は、お客さまから6,003,096円をお預かりし、以下の10事業に総額7,500,000円を拠出しました。

ウガンダ共和国
ウガンダ北部における新型コロナウイルス対策支援事業
(助成団体：テラ・ルネッサンス)



©テラ・ルネッサンス

日本国
こうべ医療者応援ファンドへの支援
(助成団体：こうべ市民福祉振興協会)



©神崎記念病院のみなさま

日本国
ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金
(助成団体：兵庫県健康財団)



©兵庫県健康財団

南スーダン共和国
紛争で居場所を失ったスーダン難民の児童に安全な暮らしと教育を
(助成団体：日本国際ボランティアセンター)



©日本国際ボランティアセンター

ジブチ共和国
イエメン難民キャンプの子どもたちを守りたい！
(助成団体：アイキャン)



©アイキャン

Bangladesh 人民共和国
新型コロナウイルスから脆弱な人々を守る活動
(助成団体：「世界の医療団」メドゥサン・デュ・モンド ジャパン)



©「世界の医療団」メドゥサン・デュ・モンド ジャパン

ホンジュラス共和国
誰一人取り残さない「いのちをつなぐ」救急体制を村人へ
(助成団体：A M D A 社会開発機構)



©A M D A 社会開発機構

ネパール連邦民主共和国
コロナ禍でもネパールの子どもたちの教育を絶やさない
(助成団体：チャイルド・ファンド・ジャパン)



©チャイルド・ファンド・ジャパン

シリア・アラブ主共和国
戦争や感染症により学習機会を失った子どもの発達支援
(助成団体：ホープフル・タッチ)



©ホープフル・タッチ

ミャンマー連邦共和国
気候変動並びにコロナ禍で困窮する農民自立支援プロジェクト
(助成団体：オイスカ)



©オイスカ

フェリシモの森基金

TOTAL

1990年のスタート以来、集まった基金は累計で4.4億円を超え、国内外42カ所で約2,826万本の植林が実現しています。

*「フェリシモの森活部」
「フェリシモの森基金」の活動をさらに広げ、お客さまとともに森を守り、育てる活動を企画しています。
詳しい活動内容は、
<https://forest.felissimo.co.jp/>
をご覧ください。

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で、国内外での森づくりや森林の維持・活用を支援します。

2020年度は、お客さまから6,589,000円をお預かりし、タゴール協会およびリリースに総額7,235,000円を拠出しました。

第11回目の海外での森づくりとして、インド西ベンガル州にマングローブ、オディシャ州にカシューの木、ジャルカント州にソナジュリーを始めとした多様な樹木の植樹を進めています。
(助成団体：タゴール協会)



©マングローブ農園



©タゴール協会 ビット掘削作業の様子 ©タゴール協会

はな＊はな＊みどり基金

TOTAL

2008年のスタート以来、累計で1,300万円を超え、国内外の植林活動を支援しています。

「あなたが贈るお花が世界で植えられる植物とつながりますように」という願いを込めて、カタログ『しあわせの母の日』に掲載の商品をはじめ、花・植物の商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で植林活動を支援します。

2020年度は、お客さまから540,477円をお預かりし、タゴール協会の「インドの森づくり」事業に503,521円を拠出しました。



©タゴール協会

ラブ&サンクス基金

TOTAL

2010年のスタート以来、累計で2,300万円を超え、カカオ産地での児童労働をなくす活動などを支援しています。

「チョコレートの輪が世界中に広がって、誰かのしあわせの種になりますように」という願いを込めて、『幸福のチョコレート』カタログおよびWEBサイトに掲載のすべてのチョコレートを基金付きで販売し、集まった基金で、農園労働者の生活や児童労働をなくす活動を支援します。

2020年度は、お客さまから2,499,770円をお預かりし、ACE(エース)の「スマイル・ガーナ・プロジェクト」に2,579,739円を拠出しました。



©学用品が支給対象になった子どもたち ©ACE

たすけあい基金

毎月一口100円および注文月に1,000円の寄付による参加をいただき、集まった基金で、新型コロナウイルスから人々を守るための活動や、未来をつくる子どもたちのための活動を支援します。

2020年度は、お客さまから1,703,000円をお預かりし、全国こども食堂支援センター・むすびえの「こども食堂に対する小口助成」支援として775,720円を拠出しました。



©むすびえ・そらいるこども食堂

ユニカラート基金

障がい者のアートを用いたユニークなテキスタイルデザインの商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で表現活動の活性化や次世代アーティストの育成活動を支援します。

2020年度は、お客さまから63,400円をお預かりし、エイブル・アート・ジャパンを通じて、以下の活動に総額400,000円を拠出しました。

ソーシャルファーム・アート活動／C-factory
展示会「こんな見たことない」／あーとすたじお源



©作品と転写したグッズ ©あーとすたじお源

ピース・バイ・ピース コットン基金

TOTAL

2009年のスタート以来、累計で1.1億円を超え、農村の自立支援、子どもたちの教育支援に活用されています。

綿花栽培で衰弱した土地を救い、未来の子どもたちに元気な大地を残すために始動したプロジェクトです。インド産オーガニックコットンから作られる商品を基金付きで販売し、集まった基金をインドでオーガニックコットン栽培を通じた農村の自立支援、子どもたちの教育支援などの活動に寄付します。

2020年度は、お客さまから764,518円をお預かりし、PEACE BY PEACE COTTONに6,528,675円を拠出しました。

2010年からはじまったピース・バイ・ピースコットン基金の支援によりこれまでに16,079の農家(1年目の農家含む)が有機栽培に移行し、持続的に収入を得ることができるようになりました。また、就学支援や奨学金により、インドの農村部に住む未就学の子どもたちが学校に通うことができるようになり、高校・大学へ進学するための教育支援としても活用されています。(2021年3月現在)



メリーで社会貢献

TOTAL
2002年のスタート以来、累計で2.5億円を超え、さまざまな活動を支援しています。

フェリシモが発行するお買い物ポイント“フェリシモメリー (mr)”でプレゼントを選ぶ代わりに、社会性のある活動に寄付するプログラムです。

集まったポイントを金額換算し、それぞれの活動に寄付します。

2020年度は、お客さまから12,108,440円相当額をお預かりし、次のプログラムに総額11,080,360円を拠出しました。

「盲導犬育成支援」

全国盲導犬施設連合会を通じて、全国の8カ所の盲導犬育成施設に寄付しました。それぞれの施設で盲導犬の育成や活動の啓蒙、また、引退した盲導犬たちの支援に活用されます。



©全国盲導犬施設連合会

「動物たちの保護と飼い主支援」

国内の65団体に対して寄付しました。飼い主に捨てられ、保健所などで処分されそうになる動物たちを保護し、新たな飼い主を探す活動に活用されます。



©神奈川県動物愛護協会

「たすけあい基金」

全国こども食堂支援センター・むすびえに寄付しました。こども食堂に対する小口助成として活用されます。



©むすびえ・そらいろこども食堂

「世界の子どもたちへの栄養改善事業支援」

ハンガー・フリー・ワールドに寄付しました。世界の子どもたちへの栄養改善事業に活用されます。



©HFW

「IPS細胞研究支援」

京都大学 (IPS細胞研究所) に寄付しました。公的資金ではカバーしにくい研究者・研究支援者の雇用や知的財産権の確保などに活用されます。



オープンラボの様子
©京都大学IPS細胞研究所

「紛争地域の子どもたちへの医療活動支援」

ドイツ国際平和村に寄付しました。紛争地域など海外から受け入れた子どもたちを治療したり、現地での医療支援を行います。



©ドイツ国際平和村

「木村式農学校の運用と指導員育成支援」

Hokkaido 木村秋則自然栽培農学校に寄付しました。木村式自然栽培農学校の運用と指導員の育成に活用されます。



©Hokkaido木村秋則自然栽培農学校

「国内の難病の子どもたちの夢をかなえる活動支援」

メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンに寄付しました。ひとりひとり違う子どもたちの夢をかなえる活動に活用されます。



©メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパン

「おてらおやつクラブ活動支援基金」

おてらおやつクラブに寄付しました。「おすそわけ」活動への支援に活用されます。



©おてらおやつクラブ

「難病の子どもたちとその家族を支える活動支援」

チャイルド・ケモ・サポート基金に寄付しました。難病の子どもたちと家族と一緒に過ごすための部屋の利用料などに活用されます。



©チャイルド・ケモ・サポート

【夢くじたすけあい基金】

- ◆コロナ禍で生き抜くための感染予防と生活向上支援／テラ・ルネッサンス
- ◆コロナ禍の小児病棟付き添いママを支援「付き添い生活応援バック」／キープ・ママ・スマイリング
- ◆バーチャルランで小児がん、AYAがんを広めよう／チャイルド・ケモ・サポート基金



子どもたちにマスクと啓発ポスターを配布
©テラ・ルネッサンス



届いた付き添い生活応援バック
©キープ・ママ・スマイリング



集合写真
©チャイルド・ケモ・サポート基金

その他の基金

ほかにも基金付き商品や一口100円の寄付によるご参加により集まった基金で、さまざまな活動を支援します。

<拠出した基金>

2020年度は、お客さまから1,494,864円をお預かりし、次の事業に総額1,239,948円を拠出しました。

「野鳥基金」

お客さまから789,284円をお預かりし、バードライフ・インターナショナル東京へ527,100円を拠出しました。拠出した基金は、鳥類や自然環境の保全活動に活用されます。



デ・フープ自然保護区内に設置したデコイ
©Christina HagenBirdLife South Africa

「木村式自然栽培農法推進基金」

お客さまから568,700円をお預かりし、Hokkaido 木村秋則自然栽培農学校へ564,300円を拠出しました。拠出した基金は、木村式農学校の運用と指導員育成のための支援として活用されます。

「おてらおやつクラブ基金」

お客さまから75,200円をお預かりし、おてらおやつクラブへ73,500円を拠出しました。拠出した基金は、貧困家庭の子どもたちに、ごはんやお菓子などを直接届ける「おすそわけ」活動への支援として活用されます。

「アルモンド基金」

お客さまから49,540円をお預かりし、お預かりした基金は、次の3事業に22,268円を拠出しました。

難病のこどもの夢をかなえる支援／メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパン
インドでの植林活動支援／タゴール協会

盲導犬育成支援／全国盲導犬施設連合会

ほかにも、お客さまから12,140円をお預かりし、52,780円を以下の3事業へ拠出しました。

サンゴの再生活動への支援／アクアプラネット

東日本大震災遺児への心のケアと教育支援／あしなが育英会

紛争地域の子どもたちへの医療活動支援／ドイツ国際平和村

<今後活用される予定の基金>

2020年度は、次の11の基金より総額9,554,516円をお預かりしました。

「フェリシモ子ども基金」

「世界中の子どもたちにしあわせな未来を贈りたい」のコンセプトのもと、お客さまおよび出版社さまからの印税で総額4,657,700円をお預かりしました。

「Live love cotton基金」

インドのマディンガパター村の子どもや女性、綿花の有機農法のための支援としてお客さまから4,546,900円をお預かりしました。

上記2つの基金のほかに、以下の基金より計349,916円をお預かりしました。

CCPチャレンジ応援基金
てのひらを太陽に基金
フェリシモ 地球村の基金
神戸市消防局とつながる応援基金
東北 花咲かお母さんプロジェクト基金

上買茂社社年選啓基金
チャイルドワンピンクアンブレラ運動
グリーンドレス基金
女川スペインタイルプロジェクト基金

毎月1回、テーマにふさわしいゲストによる講演やワークショップを開催し、参加費の全額を寄付します。

2020年度は、お客さまから386,867円をお預かりし、あしなが育英会に357,623円を拠出しました。

神戸学校

TOTAL
神戸学校の参加料による寄付は、1997年の活動のスタート以来累計で1,900万円を超え、これまでに桃穂育英会およびあしなが育英会に寄付することができました。



フェリシモ 基金活動について

本報告書に記載している活動は、お客さま、お取引先さま、株主のみなさま、従業員、現地で活動を行う団体や個人のみなさまなど活動に関わるすべての人々によって支えられています。本当にありがとうございます。ひとりひとりの力は小さくても、それぞれの思いを重ねることで、たくさんの夢を実現しています。これからも、みなさまの思いを生かした活動を展開していきたいと考えています。フェリシモでは、おひとりおひとりのお気持ちを「全額、直接的な支援活動に生かす」ことを原則とし、広報活動や基金事務局の運営費用等はフェリシモが負担しています。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

ご意見・ご提案について

フェリシモの基金活動についてのご意見、ご提案をお寄せください。
<https://www.felissimo.co.jp/s/fundotayori/>

2020年度 基金拠出先一覧

すべての基金の拠出先一覧です。
2020年度は、国内外の109団体の活動を支援しました。

一般財団法人あしなが育英会
認定NPO法人アニマルレフュージ関西
認定NPO法人アイキャン
特定非営利活動法人アクアプラネット
アニマルライフサポート福島
淡路ワンニャンクラブ
アニマルライフセーバー
愛すべき野良猫の会
認定NPO法人AMDA社会開発機構
厚真神社復旧復興奉賛会
特定非営利活動法人犬猫みなしご救援隊
特定非営利活動法人一匹でも犬・ねこを救う会
特定非営利活動法人犬ねこみらいサポート
特定非営利活動法人犬と猫のためのライフポート
特定非営利活動法人海さくら
認定NPO法人ACE
特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン
特定非営利活動法人おおさかねこネット
おりたてネコものがたり
公益財団法人オイスカ
特定非営利活動法人おてらおやつクラブ
特定非営利活動法人おおさかねこ倶楽部
お菓子のアトリエpeu a peu
大沼ファーム
社鹿半島ガイドなかのカヤック
オフィスあっぷ・ろーど
公益財団法人神奈川県動物愛護協会
かすやねこ
特定非営利活動法人KATZOC
認定NPO法人キャットネットかまくら
京都大学 iPS細胞研究所
特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング
特定非営利活動法人ケダマの会
こちら肉球クラブ
特定非営利活動法人神戸猫ネット

神戸ノラネコTNR実行委員会
神戸市人と猫との共生推進協議会
公益財団法人こうべ市民福祉振興協会
さいごまで家族の会
さくら猫譲渡会
一般社団法人しっぽ村
湘南ねこの会
特定非営利活動法人湘南鎌倉猫ほっとさぼ-と
特定非営利活動法人C.O.N
ジョートフル熊本プロジェクト
自家製天然酵母パンいわなみ家
認定NPO法人世界の医療団(ド'ガソ'デュ'モド'ジャポン)
認定NPO法人全国盲導犬施設連合会
認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ
一般社団法人SORA小さな命を救う会
たんぽぽの里
タゴール協会
認定NPO法人チャイルド・ファンド・ジャパン
ちーむぼんぼん
公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金
ちばわん
地域猫の会P.A.W.S.
地域猫啓発団体ねこ☆にやら-ず
特定非営利活動法人美ら海振興会
認定NPO法人TSUBASA
認定NPO法人テラ・ルネッサンス
特定非営利活動法人東京キャットガーデン
特定非営利活動法人動物愛護団体ワンハート大阪
ドイツ国際平和村
動物いのちの会いわて
動物ノート
特定非営利活動法人ドリームキャット
特定非営利活動法人動物愛護を考える茨城県民ネットワーク
特定非営利活動法人動物愛護団体LYSTA
nagomi

任意団体北九州ノアハウス
特定非営利活動法人日本動物生命尊重の会
一般社団法人西脇動物の命を守る会
にゃんぼみち
公益財団法人日本アニマルトラスト
認定NPO法人日本国際ボランティアセンター
特定非営利活動法人猫達の幸せを守る会
特定非営利活動法人猫と人を繋ぐツキネコ北海道
特定非営利活動法人猫の味方ネットワーク
猫のミーナ
猫里親さん募集！にゃんこ組
一般社団法人ねこたまご
特定非営利活動法人HEART
特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド
一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京
PAK保健所の犬・猫を救う会
特定非営利活動法人平塚のら猫を減らす会
人と犬猫との共生を考えるハッピーテール
公益財団法人兵庫県健康財団
一般財団法人PEACE BY PEACE COTTON
特定非営利活動法人ファミーユ
一般社団法人 fukucier
Perro Dogs Home
特定非営利活動法人ホープフル・タッチ
特定非営利活動法人保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会
認定NPO法人HOKKAIDOしっぽの会
Hokkaido木村秋則自然栽培農学校
ボアラス
宮城県犬猫里親探しの会バトンタッチ
南相馬にゃんこはうす
公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン
認定NPO法人もりねこ
一般社団法人ゆめまるHAPPY隊
一般社団法人リリース
リオリコ堂

* 報告書本文中では、法人格を省略して紹介させていただきました。
* 団体名称は、基金拠出時のものです。
* 本報告書は、2021年2月末日現在の情報をもとに作成しています。

2020年度
フェリシモ基金活動報告
発行元：フェリシモ基金事務局
株式会社フェリシモ内
〒650-0041 神戸市中央区新港町7番地1号
発行：2022年1月

ともにしあわせになるしあわせ

